

## 低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2019年 8月 14日

(提出先)  
横浜市長

東京都港区東新橋一丁目9番1号  
住所

S Bパワー株式会社  
氏名  
代表取締役社長 兼 CEO 中野 明彦

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

### 1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	S Bパワー株式会社 代表取締役社長 兼 CEO 中野 明彦	
主たる事業所の所在地	東京都港区東新橋一丁目9番1号	
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	
供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)	
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	北陸エリアを除く全国で電力小売事業を展開しています。 ソフトバンク株式会社を媒介とし、コンシューマー向けの「おうちでんき」、法人向けの「ソフトバンクでんきfor Biz」の低圧分野向けプランを主に提供しています。 また、環境意識の高いお客さま向けプランとして、FIT電気比率50%以上を目標とし、森林保全への支援を行う「自然でんき」もあわせて提供しています。	
担当部署 連絡先	事業所名	SBパワー株式会社
	部署名	事業戦略部 需給企画課
	電話番号	03-6889-2734
	E-mail	sbp_supply_and_demand@sbpower.co.jp

### 2 対象年度

提出年度 2019年度  
(当年度)

### 3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

関係会社であるSBエナジーをはじめとした発電事業者からの再生可能エネルギー(FIT電気)をはじめ、他の発電事業者が所有する高効率発電所からの電源調達に努めます。  
また、ソフトバンクグループとしてオフィスや通信設備での温室効果ガス排出量の削減、最先端の環境技術を取り入れたデータセンターの構築、地球温暖化防止に向けた社内啓発等の取り組みに努めます。  
SBエナジーでは太陽光発電や風力発電等の開発・運営、利用効率化を通じて再生可能エネルギーの普及拡大に努めています。エンコアードジャパンでは提供する宅内IoT機器を通じて、電力の見える化や節電アドバイスを提供しています。

#### 4 推進体制

事業戦略・需給企画の両部署が連携して販売計画や需給ポジションを考慮した電源調達に努めます。再生可能エネルギー(FIT電気)を中心にFIT電気以外の再生可能エネルギーを組み合わせた最適な電源構成となるよう努めます。また、非FIT電源の調達、非化石証書の購入についても検討を進めます。

#### 5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

#### 6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input checked="" type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無
公表方法	<p>全体の電源構成は公表しておりませんが、FIT電気比率50%以上を目標とした「自然でんき」プランの電源構成は、下記ホームページ上で前年度実績を公表しています。  <a href="https://www.softbank.jp/energy/special/shizen-denki/fit/">https://www.softbank.jp/energy/special/shizen-denki/fit/</a></p>	

#### 7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

お客さま専用ページ(マイソフトバンク)を通じ、電力の使用状況を閲覧できるようにすること等により、需要家に対し見える化を推進することで電力の使用量を抑制し、全体量としての二酸化炭素排出量の削減を推進します。関係会社であるエンコアードジャパンが提供する宅内IoT機器の「エネトーク」などの提供を進め、リアルタイムに電力使用状況が分かる見える化や節電アドバイスを通じて、お客さまに節電や省エネを促すことに努めます。

	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可	<input checked="" type="radio"/> 対応不可	<input type="radio"/> 一部対応可
RE100に対応した電気の供給	備考	現在はRE100に対応した電気の供給は行っていないが、今後の需要家ニーズに応じて非化石証書の購入等により対応は可能であると考えています。		

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	年度	年度	2019年度	年度
	実績値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	実績値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	計画値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	計画値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]
基礎排出係数			0.514	2019年度相当
把握率 (%)			—	—
調整後排出係数			0.528	2019年度相当
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数 に対する前年度の 排出係数の増減理由				
排出係数の抑制措置 のための取組	FIT比率50%以上を目標とするプラン「自然でんき」の提供継続と、非FITの再生可能エネルギーの調達や非化石価値証書の購入について検討します。			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	年度	年度	2019年度
	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	計画値 [t-CO <sub>2</sub> ]
全国総量			1542000
市内			16158

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	年度		年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)		—		—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)				
太陽光				
風力				
水力				
その他 ( )				
再生可能エネルギー (FIT電気)				
太陽光				
風力				
水力				
その他 ( )				
未利用エネルギー				

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度		前年度	
	年度		年度	
	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]		実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	
削減相当量				

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

FIT比率50%以上を目標とし、かつ森林保全への寄付を行うプラン「自然でんき」の提供継続と、非FITの再生可能エネルギーの調達や非化石価値証書の購入について検討します。

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

特にありません。